

令和6年度 公益財団法人坂出市学校給食会事業報告書

1 事業概要

当年度(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)は、理事6名、監事2名、評議員6名のもと、法令と定款に従い、着実な運営と事業活動ができました。

当年度から坂出市より1食あたり10円の食材費補助を20円に増額していただき、年度当初、13,212,000円の給食食材費の補助をいただきました。また、小学校無償化補助金として、92,910,000円、第3子給食無償化補助金として、3,918,330円をいただきました。また、県産品事業として、9,625,000円の補助金がありました。

給食中止の状況について説明します。自然災害等による緊急の市内一斉給食中止はありませんでした。インフルエンザや新型コロナウイルス等に伴う学年・学級閉鎖により、小学校138食、中学校80食、合計218食が中止となりました。令和5年度の中止分5,420食と比べて大変少ないものとなり、助かった次第です。

給食食材費の補助金を増額していただいたのですが、昨年度からの食材の物価高騰により、食材調達・調整、献立内容・食材量、食材補填費等の調整に苦慮しました。特に令和6年12月からの給食米価格の高騰はキロ当たり301円から424円と想定外のものとなりました。1食あたりの栄養価に配慮しつつ、県産品補助金の運用や食材の変更を行い、対応した次第です。結果として、市給食補助金の余剰金は21,942円となり、市へ返却することとし、収支決算が0円となりました。

以下は、内部組織である各委員会の活動状況です。

(1) 物資購入委員会について

この委員会は、給食実施校の学校長をはじめ、PTA代表、行政職員及び栄養教諭で構成され、中心となる役割は、入札を行うことで、新鮮で良質な物資を適切な価格で購入するとともに、見本の物資を吟味検討することで、安全かつ安定した物資の調達に努めることです。併せて、国内産の食材や地場産物の積極的活用にも心がけています。入札は物資の種類により、一般物資と青果物に分類し、その実施回数は、一般物資購入委員会を5回、青果物購入委員会を11回開催しました。

(2) 献立作成委員会について

この委員会は、業務執行理事、行政職員のほか、栄養教諭、調理員さらにはPTA代表者にも参加いただき、基準栄養量の充足はもちろんのこと、郷土料理や地産食材、季節食品の活用による献立の充実に努めました。委員会を年間5回開催し限られた予算の中で、おいしい給食に努めました。

(3) 調査研究委員会について

この委員会は、業務執行理事、行政職員、栄養教諭及びPTA代表で構成され、幅広い見地から給食事業の課題について調査研究を行います。当年度当初は給食補助金の増額により充実した給食の提供ができると捉えており、会を開きませんでした。しかしながら、12月からの給食米の価格高騰に伴い、令和7年度は給食費について調査研究委員会を開く予定です。

2 理事会・評議委員会審議事項

期 日	件 名	審 議 結 果
通常理事会 第36回 R6.5.14 15:00～	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度事業報告に関する件・令和5年度決算報告に関する件・評議員の招集に関する件・理事の改選に関する件・監事の改選に関する件・評議員の改選に関する件・委員の選任に関する件	原案どおり承認
定時評議委員会 第13回 R6.5.30 15:00～	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度決算報告に関する件・理事の改選に関する件・監事の改選に関する件・評議員の改選に関する件・令和5年度事業報告について(報告事項)・令和6年度事業計画及び収支決算について(報告事項)・委員の選任について	原案どおり承認
臨時理事会 第37回 R6.5.30 評議委員会後～	<ul style="list-style-type: none">・代表理事、業務執行理事の選定に関する件	原案どおり承認
通常理事会 第38回 R7.3.17 13:30～	<ul style="list-style-type: none">・令和7年度物資購入業者の登録に関する件・令和7年度事業計画に関する件・令和7年度収支予算に関する件(報告事項)・代表理事及び業務執行理事の業務報告	原案どおり承認